

戦評用紙

大会名	平成30年度 第29回山形県高等学校バスケットボール選手権大会
-----	---------------------------------

日時	2018年10月28日 12:00 ~	区分	(一財)山形県バスケットボール協会
----	---------------------	----	-------------------

チームA				チームB
山形市立商業				東海大学山形
110	28	1Q	12	50
	25	2Q	9	
	24	3Q	17	
	33	4Q	12	
		延長		

【戦評】

白:山形商業(5・6・7・8・9)、緑:東海大山形(4・6・7・8・10)、ともにマンツーマンで始まる。白「5」のジャンプシュートで山商が先制。続けて白「7」が積極的にドライブをしかけ2本連続で得点。7-0となったところで東海がたまたま1回目のタイムアウト。その後、スクリーンプレーから得点するも、山形商業の激しいディフェンスを攻めあぐね、速攻を決められる。17-4となったところで東海2回目のタイムアウト。ディフェンスを1-2-2のゾーンに変えて流れを変えようとするも山商の勢いは止まらない。53-21山形商業のリードで前半を終える。3Q、東海大のかたさが取れ、良いプレーが出始めるも、山商の「7」の1on1・「9」のローポストでしっかり得点を重ね、差が縮まらない。逆に山形商業はスクリーンプレーからのカットや速攻がさえ渡り、リードを広げる。77-38山商リードで3Q終了。4Q山形商業はメンバーを変えながら、ゲームクローズを試みる。東海大も最後まで諦めないで必死に食い下がるも力及ばず。110-50で山形商業が勝利した。山形商業の激しいディフェンスと総合力の高さが際立った試合だった。

戦評者

渡邊 茂隆